

放課後等デイサービス すびなっち 支援プログラム 作成日 令和7年2月5日

法人理念

その子の持っている潜在的なパワーを引き出していきます

支援方針

こどもの可能性を信じ、豊かな体験を通して感性・感覚を育てる支援を行います。ライフステージに応じた支援をします。

営業時間 9時00分から18時00分まで 送迎実施の有無 あり

本人支援

健康・生活

こどもの体調把握に努め、その子の体調に合わせながら、ライフステージに応じた生活リズムを作っていく支援を行います。

運動・感覚

重心児であり動作は様々ですが、支援者と一体となり、身体を動かし感覚統合の土台作りをしています。

認知・行動

感覚の土台を作りながら感度を高めていき、年齢に応じたやり取りや行動を、丁寧に細かに教えていきます。

言語

コミュニケーション

まずは視覚を育てる事から始まり他の五感を刺激し、感度・感性を上げてからの言語への促しを行っています。その子の目線や表情で絵カードでの支援も行っています。

人間性 社会性

こども同士のやり取りをととても大事にしています。深い信頼関係が築き上げられる様、見守りや交渉の支援をしています。社会的ルールを知る為に外活動にも取り組んでいます。

家族支援

連絡帳・送迎時に情報共有を毎回努めております。療育での様子や支援方法を共有し、ご家族様と連携しています。ご家族様の困りごとについての相談にも支援を行っております。

移行支援

学校や他事業所など関係機関との情報共有をしています。こどもやご家族様が安心して移行できる様、移行支援シートを作成し必要時に提供をしております。

地域支援・地域連携

他の通所支援事業所との情報交換に努めております。同じ方向性の療育になるよう連携を図ります。

職員の質の向上

毎朝ミーティングにて本日の療育視点を伝え、把握し考えながらの療育であり、感覚統合の勉強会も実施しています。それぞれに役割分担があり、質の向上を図っております。

主な行事

外活動・豆まき・ひな祭り・七夕・水遊び・お祭り・音楽会
ハロウィン・クリスマス会・表現会（おゆうぎ会）

児童発達支援事業所 すびなっち 支援プログラム 作成日 令和7年2月5日

法人理念

その子の持っている潜在的なパワーを引き出していきます

支援方針

こどもの可能性を信じ、豊かな体験を通して感性・感覚を育てる支援を行います。

営業時間 9時00分から18時00分まで 送迎実施の有無 あり

本人支援

健康・生活

こどもの体調把握に努め、その子の体調に合わせながら、ライフステージに応じた生活リズムを作っていく支援を行います。

運動・感覚

重心児であり動作は様々ですが、支援者と一体となり、身体を動かし感覚統合の土台作りをしています。

認知・行動

感覚の土台を作りながら感度を高めていき、生活・社会的な行動を知っていくために、支援者が丁寧に細かに教えていきます。

言語

コミュニケーション

まずは視覚を育てる事から始まり他の五感を刺激し、感度・感性を上げてからの言語への促しを行っています。その子の目線や表情で絵カードでの支援も行っています。

人間性 社会性

こども同士のやり取りをととても大事にしています。力一杯動いて自主的に友達に近づきこども同士で深い信頼を築いています。見守り・お手伝いに徹した支援をします。

家族支援

連絡帳・送迎時に情報共有を毎回努めております。療育での様子や支援方法を共有し、ご家族様と連携しています。ご家族様の困りごとについての相談にも支援を行っております。

移行支援

園や他事業所など関係機関との情報共有をしています。こどもやご家族様が安心して移行できる様、移行支援シートを作成し必要時に提供をしております。

地域支援・地域連携

他の通所支援事業所との情報交換に努めております。同じ方向性の療育になるよう連携を図ります。

職員の質の向上

毎朝ミーティングにて本日の療育視点を伝え、把握し考えながらの療育であり、感覚統合の勉強会も実施しています。それぞれに役割分担があり、質の向上を図っております。

主な行事

園外療育・豆まき・ひな祭り・七夕・水遊び・お祭り・音楽会
オリンピック大会・ハロウィン・クリスマス会・おゆうぎ会